

ギカイだより

GIKAI DAYORI

contents

- 新体制紹介等……………2～3
- 6月定例会の概要……………4
- 一般質問……………5～7
- 委員会レポート等……………8～9
- 議会報告会開催・表彰者一覧…10
- 審議結果・ラジオ番組等……………11



変わりゆく坂出…

→詳細は裏面へ

議会の新たな体制がスタート

令和6年5月臨時会が市長の招集により、5月17日に開かれ、選挙により新しい正・副議長が選出されました。また、各常任委員会の構成も変更がありました。

なお、正・副議長の選出に当たっては、透明性確保のため、候補者があらかじめ所信表明を行った上で選挙を行う立候補制を採用しています。



第72代副議長
丸岡 豊和

この度、副議長に就任し、その重責を改めて感じています。今年度は坂出市の新しいまちづくりが

具体的に動く年です。

4月には市民ホール前広場の整備が完了し、若い人たちがベンチに座って談笑する姿も見受けられるようになりました。市が目指す若い世代に選ばれるまちとしてのスタート地点に立ったのではないのでしょうか。8月には駅周辺の再整備を共に進める優先交渉権者が決まり、市民の皆様にお示しできる予定です。

一方で学校の再編整備、新火葬場の整備など、慎重な議論を重ねながらも早急な決定が求められる課題もあります。

二元代表制の一翼を担う議会として、市民の声に耳を傾け、市民のためのまちづくりを進めていく必要があると考えています。そのために、副議長として議長をサポートし、その職責を精一杯果たしていきますので、よろしくお願いします。



第71代議長
東原 章

議長として歴史ある坂出市議会のかじ取りを担うこととなり、身の引き締まる思いとともに、これまでの伝統を

継承しつつ、時代(市民)のニーズに沿った議会とすべく粉骨碎身の覚悟で務めていきます。

まずは、男女共同参画の観点や、女性の議員や職員が活躍していることを考慮し、議場での呼称「君」を変更します。

今後、有福市長の公約である坂出駅周辺から緩衝緑地にかけての整備により、その姿が大きく変わります。議会としても工事の安全、市民の安全、騒音や土ぼこりへの対策等を注視していきます。

また、坂出市の宝である子供たちを痛ましい交通事故や卑劣な犯罪、自然災害等から守り、市民全体で見守り育てる意識の啓発にも努めていきます。

最後に市民が身近に感じる議会、意見や依頼事等をしやすい議会を目指していきますので、これからも坂出市議会に対し、ご協力とご指導をいただきますようお願いいたします。

令和6年 5月臨時会の審議結果

議員数=18名 表決参加議員数=17名
※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した議案
(承認・同意)

専決

専決処分の承認について
(坂出市税条例の一部を改正する条例など) 2件

その他

坂出市監査委員の選任 など 2件

● 議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【提出議案等・審議結果】
をご覧ください。

可決

賛成16名
反対1名

市長提出議案

坂出市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例制定について

原案可決に **賛成**

鳥飼由衣、寒川佳枝、小笠原浩、植原 泰、山下真司、角野正明、丸岡豊和、山条真嗣、若谷修治、若杉輝久、茨 智仁、斉藤義明、楠井常夫、大藤匡文、前川昌也、大前寛乗

原案可決に **反対**

篠原光一

5月臨時会で同意した人事案件【敬称略】

◎坂出市監査委員 山条 真嗣 ◎坂出市職員懲戒審査委員会委員 丸岡 豊和 前川 昌也 大熊 高弘

各常任委員会

◎委員長 ○副委員長

総務消防委員会

総務、政策、財務、防災、消防などに関する議案等を審査します。



◎前川 昌也



○山下 真司



小笠原 浩



若杉 輝久



茨 智仁



楠井 常夫

教育民生委員会

健康、児童、福祉、教育、病院などに関する議案等を審査します。



◎斉藤 義明



○角野 正明



鳥飼 由衣



篠原 光一



寒川 佳枝



丸岡 豊和

市民建設委員会

市民生活、税務、道路、港湾、農業、下水などに関する議案等を審査します。



◎大前 寛乗



○大藤 匡文



植原 泰



東原 章



山条 真嗣



若谷 修治

議会運営委員会

議会の本会議などの運営方法などを協議します。

◎楠井 常夫 ○茨 智仁 若谷 修治 若杉 輝久 斉藤 義明 大藤 匡文

会派名簿

2人以上の議員により結成された同志的集合体のことで、理念や政策が一致する議員同士で作ることができます。

自民党市政会

植原 泰 山下真司 角野正明 丸岡豊和 東原 章 山条真嗣
茨 智仁 斉藤義明 楠井常夫 大藤匡文 前川昌也 大前寛乗

政 志 会

鳥飼由衣 若谷修治

公明党議員会

寒川佳枝 若杉輝久

無 所 属 ※

篠原光一 小笠原浩

※無所属とは会派に所属していない議員のことをいいます。

6月定例会の概要

6月定例会では、初日に市長から、条例の一部改正案4件、補正予算案1件、その他議案1件が提案されました。

提案された議案のうち、その他議案1件は初日に原案のとおり可決、条例改正案等は、各常任委員会での審査を経ていずれも原案のとおり可決しました。

(議案の審議結果は11ページをご覧ください。)

主な議案を ピックアップ Pick up

令和6年度 坂出市一般会計補正予算(第1号)

給付金・定額減税一体支援事業 5億1,519万5千円

民生費

令和6年度に新たに住民税非課税または住民税均等割のみ課税となった世帯に対し、1世帯当たり10万円の給付金を支給する。このうち、子育て世帯に対しては加算として、扶養されている18歳以下の児童1人当たり5万円の給付金を支給する。また、定額減税(所得税3万円、個人住民税所得割1万円)しきれないかたに対し、定額減税補足給付金(調整給付)を支給する。

《内訳》	事務費	郵送料	463万1千円
		システム改修	566万4千円
		コールセンター等業務	1,380万円
		消耗品費	10万円
給付費	低所得者支援給付金	1億円	
	低所得者世帯給付金	500万円(こども加算)	
	定額減税補足給付金	3億8,600万円※	

(※対象納税者の同一生計配偶者および扶養親族も給付算定の対象)

デジタルアーカイブ整備業務委託料 1,488万4千円

教育費

市内の文化財や歴史資料等をデジタルデータ化し、公開することで活用の幅を広げるとともに、市内随所に見られる文化財の周知看板や案内看板についてもデータ化し、現在の地図上に照らし合わせることで、市民だけでなく観光客が本市を訪れた際の快適性の向上を図るもの。

デジタル田園都市国家構想交付金(国1/2負担)の対象

Q&A

一般質問



さいとう よしあき
斉藤 義明 議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら！

坂出港の管理を 県に移管してはどうか

Q 坂出市が港湾管理者となつて
いる坂出港の管理を今後も市
が継続するのは財政的にも無理が
ある。県に移管する時期に來ている
と考えるが、見解を伺う。

A 坂出港は施設の老朽化に対す
る維持管理、船舶の大型化への
対応などの施設整備が大きな課題
です。

令和元年8月に坂出ニューポート
プラン、令和4年3月には香川県と
連携して、高松港・坂出港長期構想
を策定しました。本年3月には坂出
港港湾脱炭素化推進計画を策定
し、坂出港の脱炭素化に向けた水素
サプライチェーンの構築に当たっては
高松港及び近隣港との連携が必要
となります。坂出港の恩恵を受ける
地域が広域的になることから、管理
についても昨年度より県と協議して
おり、今後さらさらに進めて行きます。

(市長)

ノーネクタイ等の 軽装勤務の通年化を

Q 快適で働きやすい服装で勤務
することにより、業務効率を
高め、市民サービスの充実や省エネ
の推進を図ることができると考え
るが、見解は。

A ノーネクタイ等の省エネルギー
対策の通年化に取り組む自治
体は増えていきます。県下では香川県
や高松市が取組を進めており、本市
でも庁内において協議を行ってきま
した。本市のゼロカーボンシティの
実現に向けた取組の推進に加え、ご
指摘のような効果も見込まれるこ
とから、市民の皆様には不快感を与
えない、品位を損なわない、節度あ
る服装を念頭に、ノーネクタイ等の
通年化をクールビズ終了後の本年
11月から実施します。

(副市長)

質問の主な項目

- ・ゼロカーボンシティの
取組について
- ・学校教育について
など



やました しんじ
山下 真司 議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら！

部活動の地域移行の 可能性は

Q 本市の現在の取組状況や今後
の予定について伺う。また、カ
ヌークラブの移行についてはどうか。

A 令和5年度より、部活動改革
推進協議会を立ち上げ、地域
スポーツ団体への意向調査や学校へ
の聞き取りに加え、現在は全中学
校生徒対象のアンケートを実施し
ました。さらに今年度はサッカー競
技においてスポーツ庁の実証事業を
実施する予定です。今後は協議会
にて課題等について検討し、関係者
にとつて望ましい地域移行となるよ
う、推進していきます。

なお、カヌー競技については、協議
を重ねてきましたが、水上の安全
確保の課題等があり、現時点では
困難との結論に至っています。しか
し、本市を代表するスポーツである
ため、今後も実現に向けて努力し
ていきます。

(教育長)

讃岐国府跡の進捗状況は

Q 現在の取組と今後の整備基本
計画について伺う。

A 平成31年2月の第1回目以降
計10回の讃岐国府跡保存活用
検討会議を重ね、令和4年3月に
「史跡讃岐国府跡保存活用計画」を
策定しました。この計画では、今後の
整備について、「保存のための整備」と
「活用のための整備」に区分し、約10
年間の計画で示しています。令和4
年度には計画に沿って約9割の土地
を買い上げました。

今年度は、整備基本計画の策定に
向けた予備調査として、史跡讃岐国
府跡の周辺環境の調査並びに、史跡
の概要を把握した上での導線の検
討、景観保全を目的とした緩衝帯の
検討など、整備において必要な情報
の収集を行う予定です。

(教育部長)

質問の主な項目

- ・生成AIを活用した対話型コマース
による高齢者買い物支援について

一般質問



とりかい ゆい
鳥飼 由衣 議員
政志会



質問の様子は
こちら！

給水スポットの周知を

Q 市内に設置されている給水機の設置場所が一目でわかるマップを作成することが熱中症予防対策になると考えるが、いかがか。

A 地域全体の環境負荷低減に対する意識高揚と資源循環型社会の構築を目的として、市民が無料で利用可能なマイボトル用の給水機を市内公共施設に13基設置しています。

今後、熱中症のリスクが高まる時期を迎え、多くの方に小まめな水分補給をしていただくために、ご指摘のような給水機の設置場所を示したマップのホームページ上への掲載及び視認しやすく分かりやすい熱中症予防の啓発表示を進めていきます。

(政策部長)

質問の主な項目

- ・ 子供食堂について
- ・ 観光客に向けた取組について

坂出駅前植栽の改善を

Q 坂出駅前の植栽に勢いがなく、鉢も老朽化している。市の玄関口として改善が必要だと考えるが、見解は。

A 樹木を植栽しているプランターについては、完成から20年以上が経過し、外装部分が剥離するなどの経年劣化が目立つ状態となっています。現在の景観を改善するため、ハナミズキ広場に設置しているプランターベンチを対象に外装修繕とデザイン性のある塗装を実施するため、協議を重ねています。

今後引き続き、草花植栽による景観維持や樹木の適切な維持管理に努め、現在公募中の「坂出市中心市街地活性化公民連携事業」における事業者からの提案内容を見極めながら、本市の玄関口にふさわしい都市景観を創出できるよう協議を進めていきます。

(市長)



わかすぎ てるひさ
若杉 輝久 議員
公明党議員会



質問の様子は
こちら！

こども家庭センターの設置を

Q 児童福祉法の一部改正により市町村には包括的な子育て支援の強化が求められている。こども家庭センター設置についての考えを伺う。

A こども家庭センターは現行のけんこう課の子育て世代包括支援センターとこども課の子ども家庭総合支援拠点が有してきた機能を活かしながら一体的な組織として支援を実施するものです。本市では令和7年4月の設置を目指し準備を進めています。

現在も特に困難を抱える家庭に対しては隣接するけんこう課及びこども課、また関係各課等が連携しながら支援しており、今後より一層、切れ目なく、漏れなく支援していきます。

(健康福祉部長)

質問の主な項目

- ・ 終活サポート事業について

投票が困難な方への配慮を

Q 選挙時に投票が困難な方への配慮としてコミュニケーションボード、投票支援カードを導入してどうかと考えるが、所見を伺う。

A 選挙人の投票機会を確保することは非常に重要であり、特に投票が困難な方にとって投票しやすい環境づくりは配慮しなければなりません。本市でも投票所のバリアフリー化を図るため、備品の設置に努めています。

よくある質問や依頼などをイラストや文字で表示したコミュニケーションボード、投票所にて投票事務従事者のサポートが必要な方が対応してほしい内容をあらかじめ記入して提示できる投票支援カードは、どちらも選挙人と投票事務従事者との意思疎通を図りやすくするものです。誰もが安心してスムーズに投票できるよう、導入を進めていきます。

(選挙管理委員会事務局長)

Q&A

一般質問



しのはら こういち
篠原 光一議員

無所属



質問の様子は
こちら！

大橋記念図書館を残して
いくことを検討しては

Q 中心市街地活性化公民連携事業では大橋記念図書館を駅前拠点施設に移転することになっているが、今の図書館を本館として残すことを再度検討すべきと考え。見解を伺う。

A 大橋記念図書館は開館から44年が経過しており、今後は必然的に大規模な改修か建て替えを行う必要が生じてきます。並行して存続させるには多額の整備費や維持管理費等が必要です。図書館の現状、市民のニーズ、まちづくりの観点など多角的な視点から検討し、駅前への全面移転を決定しました。

移転後も大橋記念図書館の理念を継承するとともに、子育て支援機能や市民活動の拠点機能と相互に連携する拠点施設としていきます。

(市長)

ふれあい収集の早期実現を

Q 高齢や障がいにより、ごみの集積場まで行けない方を対象に行うふれあい収集の早期実施に向けた進捗状況を伺う。

A 現在、実施要綱の策定に向けた調整等を行っており、要綱策定後は募集開始、受付、審査、判定等を行い、利用者を決定します。その後、利用者との収集日や収集手順等の打合せを行い、収集計画作成後、順次収集を開始します。

関係部署等と連携して、万全の態勢で実施していきます。

(民生生活部長)



質問の主な項目

- ・ 地域経済の活性化について
- ・ 公共交通について など



おがさわら ひろし
小笠原 浩議員

無所属



質問の様子は
こちら！

番の州地区における水素
サプライチェーンの具体像は

Q 水素サプライチェーンの構築に向けては、神戸市にある「Hy touch神戸」を大型化した施設が最適と考えるが、見解は。

A 坂出市番の州コンビナート水素等利活用推進協議会においては、本年4月にHy touch神戸の視察を行い、現在、現地での知見を踏まえ、番の州地区での水素等の次世代エネルギーの調達及び利活用等の在り方について議論を深め、その目指すべき将来像について検討していきます。

今後は、当協議会において、関係機関とも連携を図りながら、番の州地区における水素等の導入に向けて議論を進めていきます。

(市長)

本市出身アスリートとの
交流を

Q 現在、本市出身の2名のプロ野球選手が活躍している。当該選手を招き、小中学生を対象とした野球教室を開催してはどうか。

A 本市は「心をはぐくむ講師派遣事業」として、令和元年12月24日に松本直樹選手を招き、東部小学校で講演等を開催し、今年の12月6日にも、西庄小学校で講演会及び全校体育が予定されています。

また、末包昇大選手については、令和4年12月28日に白峰中学校にて野球部と交流し、野球用品も寄贈いただきました。

今後も野球に限らず様々な競技のアスリートを招いて、子供たちが夢や希望を抱けるような充実した交流事業を実施していきます。

(教育部長)

質問の主な項目

- ・ 交流人口増加に向けた取組について
- ・ 坂出駅周辺の現状について

委員会 レポート Report



付託議案
1件

全議案全会
一致で可決

総務消防委員会

路線バスデジタルサイネージを導入します

路線バスのリアルタイムな発車情報を分かりやすく提示できるデジタルサイネージ「スマートバス停」を導入します。これにより、時刻表の変更や運休等の情報に対してオンライン上で対応することが可能となります。

設置予定場所 JR坂出駅構内、坂出市立病院（計2か所）

路線バスデジタルサイネージ導入（2台）・管理業務委託料

891万円（本体費用、環境構築費、設置工事等）

15万9千円（クラウド利用料（6か月分）通信料、ライセンス料等含む）

▶ デジタル田園都市国家構想交付金（国1/2負担）の対象



坂出駅設置のイメージ図



付託議案
1件

全議案全会
一致で可決

教育民生委員会



公立保育所・こども園にICTを活用した業務支援システムを導入します

南部保育所とこども園4園でICTを活用した業務支援システムを導入し、保護者負担の軽減並びに保護者の安心や園児の安全につなげます。併せて南部保育所と川津こども園において集金支援システムを活用し、保護者と保育士双方の負担軽減に取り組み、子供と向き合う時間を増やします。これにより、保育の質・安全性の向上を目指し、子育て環境を向上させます。

業務支援システム 登降園管理、発育健康記録・保護者との連絡等をシステム上で実施

1,530万円（保育業務支援システム導入業務委託料）

117万5千円（システム利用料 5園分×5か月）

集金支援システム 絵本代、保護者会費等、現金支払分をキャッシュレス・ペーパレスで実施

13万2千円（システム利用料 2園分×5か月）

7万円（手数料 集金額に応じて変動）

▶ デジタル田園都市国家構想交付金（国1/2負担）の対象



付託議案
5件

全議案全会
一致で可決

市民建設委員会



道路台帳図を電子化します

市が所有する紙資料（マイラー原図）で管理されている道路台帳図の電子化を行い、市全域を対象としたベースレジストリ※の基礎となるデジタル道路台帳を作成します。また、市が管理する道路幅員や路線種別などの道路台帳情報をデジタルデータとして整備し、現在運用中のさかいでオンラインMAP上でインターネットを通じて情報配信します。これにより窓口閲覧等に要していた負担を軽減し、住民サービスの向上を図ります。

4,464万9千円（道路台帳デジタル化業務委託料）

▶ デジタル田園都市国家構想交付金（国1/2負担）の対象



※ベースレジストリとは

住所・所在地、法人の名称など、制度横断的に多数の手続で参照されるデータとなるデータベースのことで、整備により、証明書等の書類が不要になる、あるいは、手続自体が不要になる等、様々な手続をより便利に行うことができるようになります。（デジタル庁HPより一部抜粋）

6月定例会の日程

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| 6月13日 本会議 | 提案説明、質疑、討論、採決 |
| 6月18日 本会議 | 議案質疑・委員会付託 |
| 6月19日 本会議 | 一般質問（個人） |
| 6月20日 本会議 | 一般質問（個人） |
| 6月21日 委員会 | 総務消防委員会の審査 |
| 6月24日 委員会 | 教育民生委員会の審査 |
| 6月25日 委員会 | 市民建設委員会の審査 |
| 6月28日 議員総会
本会議 | 委員長報告
委員長報告への質疑・討論・
採決 |



総務消防委員会



教育民生委員会



市民建設委員会

議会報告会を開催しました!

4/20~4/27

今年市内4会場で議会報告会を開催しました。第1部では市の予算や主要事業について報告、第2部では参加者と議員が班に分かれ、意見交換会をしました。

4月20日(土) 松山公民館



4月21日(日) 西部つどいの家



4月26日(金) 交流の里 おうごし



4月27日(土) 坂出市中央地区集会所



テーマ

「地域で考えるまちづくり」で意見交換

- 坂出駅周辺再整備に関する要望
- 公共交通や買い物支援に関する要望
- 自治会員の高齢化や減少に伴う課題
- 地域の防災対策に対する課題 など

左記以外にも多くのご意見があり、各議員においてもその認識を共有することができました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

後日、頂いたご意見を議長・副議長から市長・副市長へ報告しました。



全国・四国市議会議長会表彰状伝達式



感謝状
茨 智仁

全国市議会議長会表彰

一般表彰
8年以上議員
山条 真嗣

四国市議会議長会表彰

第86回 四国市議会議長会定期総会及び第100回 全国市議会議長会定期総会において、永年勤続議員の表彰並びに感謝状の贈呈がありましたので、表彰状の伝達式を行いました。



令和6年 6月定例会の審議結果

議員数=18名 表決参加議員数=17名 ※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した
議案(可決・承認)

市長提出議案

予算	令和6年度坂出市一般会計補正予算(案)(第1号)
条例	坂出市税条例の一部を改正する条例制定など 4件
その他	工事の請負契約について

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【提出議案等・審議結果】を
ご覧ください。

議員研修会を開催しました 6/28 Saka-Bizの現状について

坂出市議会では、議員の政策形成及び立案能力の向上に資するため、議員研修会を開催しています。6月には坂出ビジネスサポートセンター(Saka-Biz)の森センター長を講師に招き、現状について話を聞きました。

センターは現在4年目に入り、相談件数も伸びており、特徴としては創業に関する相談が増え、女性の相談者の比率が高くなっているとの報告がありました。相談案件が事業として具体化されていく過程について、実際の事例を交えながら説明を受けました。

今後もSaka-Bizが個人や中小事業者等が利用しやすく、安心して相談できる窓口となり、地域経済の活性化に貢献できるよう、議会としても引き続き支援していきます。

Saka-Biz
活動紹介

強みを見つけて
売上に繋げる



村井孝彦議員 逝去

市議会議員 村井孝彦氏(69)が、去る5月15日に逝去されました。同氏は平成23年に初当選以来、第64代副議長、第66代議長を歴任され、市勢の発展に大きく貢献されました。

ここに謹んで哀悼の意を表します。



5月臨時会において追悼行事を行い、議席に供花をささげました。

ラジオ番組 「みまい・ききまい・坂出市議会」

ラジオ番組「みまい・ききまい・坂出市議会」を放送しています。市議会の取組や市政の情報について、議員が月替わりで発信しています。ぜひご視聴ください。(FMサン76.1MHz「Weekdayみっくす(水曜日)内」とKBN地上121chにて12時台に放送予定)

放送日はSNSでお知らせしますので、フォローをお願いします!(最終ページ参照)

※FMサンの番組はスマートフォンアプリRadimo(レディモ)でも聴くことができます。ご利用ください。



放送中!!

ON AIR



4/3

変わりゆく坂出

Vol.5 坂出港(林田地区・総社地区)

今号の表紙は五色台(青峰)から撮影した現在の坂出港(林田地区・総社地区)です。右上の写真は2010年頃の様子で、この10数年の間に総社地区にはサッカーやソフトボールができるグラウンドが整備され、太陽光パネルも設置されています。

今年3月には坂出港港湾脱炭素化推進計画が策定されました。林田地区においては脱炭素化に貢献するバイオマス発電所が建設中であり、来年度に営業運転が開始される予定です。また、総社地区においても港湾計画の一部変更により、浚渫土砂等を埋め立て処分するため、海面処分用地として32.4haの土地造成・利用が計画されています(右下図参照)。

坂出港が環境にやさしい港として大きく変化する中、このエリアも今後さらに変化していくことが期待されます。



2010年頃の坂出港
(林田地区・総社地区)



議会の情報発信中

坂出市議会では、議会の日程や委員会に関する情報についてSNSで発信しています。ぜひフォローをお願いします。



X(旧ツイッター)



フェイスブック



インスタグラム



一般質問の様子は、**KBNの生中継**または**インターネット配信(録画)**でご覧になれます。

インターネット配信は、こちら→のQRコードからアクセスしてご覧ください。



編集後記

本市では、インターネット上の誹謗中傷等の防止に関する条例の制定を目指し、パブリックコメントを募集しました。市議会の市民建設委員会においても条例案の概要が示され、被害者や行為者を出さない施策を推進することが市の責務とされています。その上で、基本的な施策として誹謗中傷などの問題に対する市民の理解を深めることや、正しい情報と誤った情報を見極めるインターネットリテラシーの向上を図ること、被害者やインターネット上で発信した情報に関して不安を抱える者に対する相談体制の整備などを盛り込んでいます。

今後制定されることになれば、四国初となる条例であり、市民にとって安全で安心な社会となるよう願っています。

(大藤)

広報広聴委員会 委員長……植原 泰 副委員長……角野正明
委員……鳥飼由衣 篠原光一 山下真司
若杉輝久 茨 智仁 大藤匡文

次回開催は…
9月定例会を9月上旬に、
開催予定です。

